

# Dear People of Tsuruta

～ 初めまして鶴田町の皆さん～

鶴田町に国際交流員のジェイコブ・ショルティスさん、が来町しました。ジェイコブさんから町民の皆さまへメッセージが届きましたので紹介します。



ジェイコブ・ショルティス / Jacob Sholtis



アメリカ オレゴン州  
フッドリバー市出身

こんにちは！ジェイコブ・ショルティスと申します。鶴田町の姉妹都市のフッドリバーから来た新しい国際交流員です！よろしくお願ひいたします。

私はワシントン州のエバーグリーン州立大学に通って、学士号を取得しました。大学を卒業してからは、教師のサポートをしたり、スノーボードの指導者をしたりと教育に携わっていました。こちらの学校で生徒と仲良くなって、沢山の英語を教えたりするのを楽しみにしています。

ずっと前から、日本の美しい自然に惹かれています。特に日本の農業や文化、言語に興味があるので、みなさんと日本語でお話をして、色々なことを学びたいです。

フッドリバーの代表として鶴田町に来られたことを光栄に思います。これから鶴田町での交流を通じて、フッドリバーとの繋がりを深めていきます。

みなさんに会えるのを楽しみにしております！

## 今年も町特産のスチューベンが旬を迎えました♪



### 全国のファンへゆうパック出発式

町特産品のスチューベンのゆうパック出発式が10月7日（金）、道の駅つるたで行われ、今年度産のスチューベンが全国に発送されました。

出発式で津軽ぶどう村の須郷貞次郎代表取締役「全国のスチューベンファンに甘さがぎゅっと詰まった、“めえ～”スチューベンを食べていただきたい」とあいさつ。また、式ではひなづる幼稚園の園児が和太鼓の演奏でゆうパックの出発をお祝いしました。

式の終わりには記念のテープカットが行われ、スチューベンゆうパックを積み込んだトラックが関係者らに見送られながら出発しました。

▷園児たちがスチューベンゆうパックの積み込みをお手伝い



### 今年も開催！スチューベンぶどう祭り

10月8・9日に道の駅つるたで、町が栽培面積・生産量ともに日本一を誇る特産品のスチューベンを味わってもらう「スチューベンぶどう祭り」が行われました。

祭りは今回で10回目。贈答用のほか、流通には向かない規格外品を家庭用として特別価格で販売し、訪れた人々は旬を迎えたスチューベンを買い求めていました。このほか恒例のスチューベンをまるごと一房使った生搾りジュースの販売やスチューベンの大福のプレゼントが行われるなど、家族連れなどでにぎわっていました。



△多くの方が訪れたスチューベンぶどう祭り